説明会を開催します

日時：令和8年10月8日（木）
18：30～
（18：00受付開始）

会場：駒込中学校 体育館

考える会でこれまで検討してきた内容をもとに取りまとめた「提言書案」をご紹介します。
説明会でいただいたご意見も踏まえながら、考える会としての「提言書」を取りまとめていきます。ぜひご参加ください。

《説明会の主な内容（予定）》
- これまでの検討経過
- 「提言書案」のご紹介
- 今後の進め方



改築のスケジュール（予定）

令和7年4月	考える会設立
令和8年度	提言書を豊島区へ提出
令和9～10年度	基本設計・実施設計
令和11年度～	解体、改築工事（仮校舎　旧駒込フラット）
令和15年度～	新校舎竣工

考える会　今後のスケジュール（予定）　令和8年度の主なスケジュール

9月（14日）	10月（8日）	11～12月			1月以降
第8回考える会	地域説明会の実施	地域の意見を提言書に反映	第9回考える会	提言書を区へ提出	提言書を踏まえて区が整備計画を策定
施設計画・建物配置の検討		整備計画案検討・取りまとめ			

「駒込中学校の建替え等を考える会」に関するお問い合わせは…
豊島区 教育部　学校施設課　までご連絡ください。
電話：03-4566-2789／　ファックス：03-3980-7200
メール：A0029257@city.toshima.lg.jp

駒込中学校の建替え等を考える会 ニュース

第3号（令和8年10月）
編集・発行：
駒込中学校の建替え等を考える会

駒込中学校の建替えに向けて、検討を進めています！

昨年度（令和7年4月）に学校、保護者、地域、区及び教育委員会との協働による学校づくりの場である「駒込中学校の建替え等を考える会」（以下、「考える会」という。）を設立し、学校建替えの整備計画案のベースとなる「提言書」づくりを進めています。

これまでに、学校づくりについて学ぶ勉強会や先進事例校の視察、アンケート調査、大学生へのグループインタビューを実施しました。そして、昨年11月からは、グループワークにより、さまざまな立場から新しい駒込中学校について考えています。

今年度は、学校施設のあり方や建物配置などについて、より具体的な話し合いを進めています。

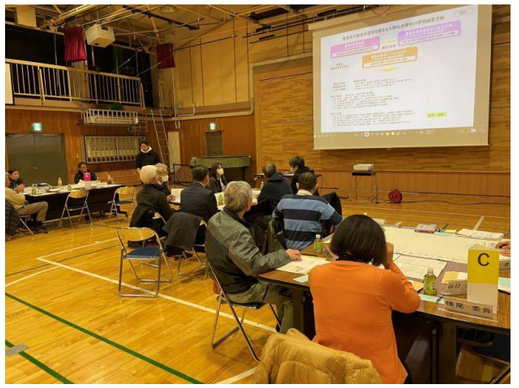
今号では、これまでどのような検討を進めてきたのか、その経過や視点をご紹介します。



大学生へのグループインタビューの様子

「提言書」づくりに取り組んでいます

これまでのアンケートやグループワーク等で出された意見を整理し、それらを踏まえながら、考える会として新しい学校づくりに向けた提言書づくりに取り組んでいます。その内容は、今後開催する説明会や区ホームページでご紹介する予定です。



第5回考える会の様子



第6回考える会の様子

「提言書」とは？

考える会で重ねてきた調査・研究や意見交換をもとに、新しい駒込中学校づくりで大切にしたい考え方を取りまとめ、豊島区に「提言書」として提出します。豊島区はその「提言書」を参考にしながら、今後の整備計画につなげていきます。

これまでの取組み

第2号でお知らせした第4回考える会以降も、アンケート調査や大学生へのグループインタビュー等で寄せられた意見を確認しながら、提言書づくりに向けた検討を進めてきました。
今年度は、「大切にしたいこと」の整理から、複数の配置案の比較、建替え条件等を踏まえた配置案の再検討へと、段階的に話し合いを進めています。

大学生へのグループインタビュー

若い層の意見を聴く機会

アンケートだけでなく、若い世代の意見も聞きながら学校づくりを考えていきたいという意見を踏まえ、大正大学地域創生学部公共政策学科の学生に協力いただき、グループインタビューを実施しました。「中学時代で印象に残っている空間」「中学時代の経験で今に活かされていること」「中学生に戻れたらこんな学校で過ごしたい」をテーマに意見交換を行い、これからの学校づくりを考えるうえでの参考としました。

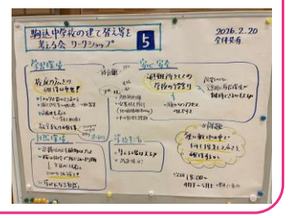


第5回 考える会

新しい学校で「大切にしたいこと」を整理

アンケート調査や大学生グループインタビュー等の結果を振り返りながら、建替えにあたって大切にしたいこと、重視したいことをグループワークで話し合いました。
あわせて、今後、複数の配置案を比較・検討していくために、どのような視点から見ていくことが必要かを整理しました。





第6回 考える会

3つの配置案を見ながら意見交換

A案(現状維持案)、B案(南西配置案)、C案(南東配置案)の3案について、図面等を確認しながら、それぞれの特徴や課題を比較しました。
「良いと思うこと」「期待すること」「心配なこと・課題」「配慮したいこと」など、さまざまな角度から意見を出し合いました。



第7回 考える会

建替え条件等を踏まえた配置案の再検討とコンセプト案の検討

東京都の条例等に基づく建築上の条件や、学校の建替えにあたっての条件を確認し、第6回考える会で出された意見等も踏まえて配置案を修正しました。
第7回では、修正した3案を改めて比較し、配置計画において大切にしたい事項について検討しました。
また、今後の学校づくりの核となる、コンセプトについて検討しました。



第8回 考える会

提言書案の検討、確定

第7回で出された意見を踏まえ、コンセプトの修正案と基本方針の修正案を確認し、確定しました。また、これまでの話し合いをもとにまとめた整備方針案について、学校全体や教室、体育施設、屋外空間などの考え方を確認しました。
あわせて、10月8日に予定している説明会の進め方や説明資料についても確認しました。



こうした検討を重ねながら、考える会としての提言書を取りまとめています。

さまざまな視点から建替えを検討しています

学校の建替えでは、校舎の位置や校庭の広さだけでなく、子どもたちの学びや学校生活、安全性、地域との関係、将来の維持管理など、さまざまな視点をあわせて考える必要があります。
第5回考える会では、これまでに出された意見をもとに、配置案を比較する際の視点を整理しました。
第6回・第7回の配置案の検討でも、これらの視点を踏まえて、大切にしたいことや配慮事項等、意見交換を行っています。
考える会は、以下の7つの視点を基本にしながら、「どれかひとつの案を選ぶ」のではなく、今後の学校づくりで大切にしたいこと、配慮してほしいことを整理していきます。これらの検討結果は、今後、豊島区が整備計画を策定する際の参考となります。

これまで出た主な意見

学習環境

《主な意見》
- 十分な教室数を確保してほしい
- 校庭や体育館は、できるだけ広く確保してほしい
- 教室の日当たりや暑さ対策に配慮してほしい
- ICTを活用しやすい学習環境にしてほしい

「学習に集中できる環境であってほしい」「校庭・体育館の広さや教室数を優先してほしい」といった意見が出ています。

学校生活

《主な意見》
- 友達と集まったり交流したりできる場所がほしい
- 一人でも落ち着いて過ごせる居場所がほしい
- 部活動がしやすい環境にしてほしい
- 駒込中学校の歴史や伝統を大切にしてほしい

「集える場を作ることは重要」という意見が出ています。

自然環境・景観

《主な意見》
- 駒込中学校のシンボルである桜を大切にしてほしい
- 今ある桜や樹木をできるだけ残してほしい
- 新しい学校にも緑や花を取り入れてほしい
- 子どもたちの学びにつながる自然環境にしてほしい

「学びにつながる自然」「周辺地域の環境にもプラスとなる植物」という視点や、桜の保存のありかについて丁寧に議論してほしいという意見が出ています。

安全・安心

《主な意見》
- 校内外に目が行き届き、死角の少ない学校にしてほしい
- 防犯面に十分配慮してほしい
- 災害時の避難所として使いやすくしてほしい
- 緊急時にも安全に避難できる動線を確保してほしい

「避難所となる体育館の使いやすさや、周辺地域からのアクセスを考慮すべき」という意見が出ています。

地域との連携

《主な意見》
- 体育館や校庭などを地域でも利用できるようにしてほしい
- 学校利用と地域利用を適切に分けてほしい
- 子どもたちの安全を第一に地域開放を考えてほしい
- 周辺住民の生活環境に配慮してほしい

「地域開放・地域利用」「学校機能とのすみ分け」「周辺住民への配慮」に関する意見が出ています。

ユニバーサルデザイン

《主な意見》
- 段差をなくし、誰もが移動しやすくしてほしい
- エレベーターを設置してほしい
- 誰にでもわかりやすい案内表示にしてほしい
- 素材や色に配慮してほしい

「段差解消・エレベーター設置」「素材・配色への配慮」「サイン計画(案内板)」に関する意見が出ています。

コスト・工期

《主な意見》
- 建設費に配慮してほしい
- 工事期間をできるだけ短くするよう考慮してほしい
- 将来の管理・運営にかかる費用を考えてほしい

「建設費」「工期」「管理・運営費」に関する意見が出ています。

※ アンケート、グループインタビュー、考える会で寄せられた意見から、一部抜粋。